

龍源寺報

春彼岸号

派 寺 心 妙 宗 濟 臨
樹 信 原 松 松 原 松 原
住 職 職 職 職 職 職
佛 母 寺 住 職 職 職 職 職
正 福 寺 住 職 職 職 職 職
T E L 3 4 5 1 - 1 8 5 3
F A X 3 4 5 1 - 6 0 9 4

振込 00160-0-104918 東京都港区三田5丁目9-23 (郵便番号 108-0073)
Email: info@ryugenji.com URL: http://www.ryugenji.com

春彼岸に思うこと

美しいものは、芸術作品や自然環境だけではなく、私たちが、生活している足下にたくさんあると思う。そしてそれは、喜びであつたり絶望であつたり、全ての局面をも含めて美しいものとして認められる。しかも、私たちが歩んでいる人生には、精神的な戦いがあり、努力と精進など、様々な葛藤や矛盾、対立と相克があり、そうしたまっただ中に、私達人一人が生きて、人間の一生の成果という美しい花を各々が咲かせる。きつと、人生の修羅場の中にこそ、美しいものが存在するのであろう。

現代という科学技術やコンピューターが発展した時代に、仏教のような古典が、一人一人の幸福といかなる関わりあいがあるのか、疑問に思う人もいるであらう。

しかし、時代に関係なく、人間の生きていくところでは、美しいものに、誰もが呼びとめられる。これには、国境もなく、言語も関係がない。むしろ、現代において、こうした美的体験の表現であるべき、美術や音楽など

の諸芸術が、本当にこの種の働きを保持しているかどうかは疑問である。美は芸術よりも広く、深い。人間が造る諸芸術の場面を離れても、自然そのもの、そして人間の生の営みそのものが私たちに、多くの美的感動を贈ってくれている。

仏教の出家者の修行は、多くの場合、集団で生活をする。昔の僧侶の方々の伝記を読んでいると、生活のちよつとした一場面で大悟したという話をよく目にする。百丈懐海ひやくしやうゑいという中国・唐の時代の禅僧は「一日作さざれば、一日食らわず」と言われた。労働しないのならば、食えることは出来ないということ。つまり、働くことを通して豊かな人間性をつくるということだ。そういう、人間の生の営みの中に美しく豊かな人間性を見つけていくことが大切だと思う。生きていけば色々なことに会おう。涙のでもたくさんある。しかし、冒頭にも述べたように、人生の修羅場の中にこそ、美しいものが存在するのだと最近つくづく思うのである。

経蔵寄付

金十万円	三浦 景 殿
金五万円	相澤 善郎 殿
金三万円	勝田 明子 殿
金二万円	泊 龍子 殿
金一万円	波多野 殿
金一万円	糸井 殿
金九千円	武内 隆幸 殿
金五千円	鈴木 智子 殿
金三千円	中村 寿美 殿

観音さまに

金三万円	小島 康誉 殿
------	---------

日月庵坐禅堂寄付

金四万円	龍源寺
------	-----

ありがとうございました

*将来は本堂の裏地を整備して、大般若経を納める経蔵を建立する計画をしております。

お彼岸法要

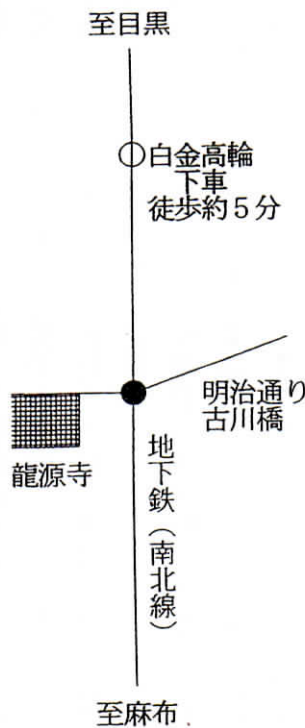
左の通りに行ないます。ご家族そろってお参りください。
一、三月二十日(午前十一時より)

一、読経

一、法話

一、会費(お布施)

※駐車場はありません。南北線をご利用ください。



- 都06 渋谷駅ー新橋駅 古川橋下車
- 品97 品川駅ー新宿駅西口 魚ラン坂下・古川橋下車
- 反96 五反田駅ー品川駅ー六本木ヒルズ(循環)
- 東98 東京駅丸の内南口ー目黒駅 魚ラン坂下下車

龍源寺の定例会 禅の会・TKC坐禅会・仏像を彫る会

禅の会（坐禅体験）

指導…松原信樹

定例日…毎月第一土曜日。

（一月は、午後の部のみ開催）

時間（二回）…午前十時～十二時、

午後一時三十分

～三時三十分

内容…坐禅とお話

会費…来会の時二百円

その他…晩夏又は初秋に北軽井沢・

日月庵でも開催

サラリーマンの方・女性の方・学生・
会社の社長さん様々です。大体八十
～百人位。

年二回春と秋に行われる軽井沢「作
務の会」も長年にわたる恒例行事の
ひとつです。

TKC坐禅会

指導…松原信樹

定例日…毎月第一土曜日

時間…午前八時～九時

会費…千円

第一土曜日の朝八時から読経、坐禅
をし、お話があります。

TKCとは税理士さんのグループで、
皆さん熱心に坐禅をされております。

仏像を彫る会

指導…三木童心

定例日…毎月第二土曜日、第四土曜日

時間…午前十時三十分

～十二時三十分（初心者）、

午後一時三十分～四時

会場…龍源寺花園会館

会費…二千円

北軽井沢・日月庵「禅の会」

北軽井沢日月庵坐禅堂にて毎年恒
例の「禅の会」を開催いたします。

春の日月庵禅の会は、作務(布団の整
理・枝打ちなど)・坐禅・そして、さ
やかな親睦会を行います。坐禅の
時間は、さほどとれませんが、坐禅
初心者の方にはよろしい機会かと思
います。万障お繰り合わせの上、是
非ご参加いただければと思います。

日時…平成二十五年四月二十七日(土曜日)

～二十八日(日曜日)一泊二日

日月庵に現地集合・現地解散

四月二十七日…午前十時、星雲苑研修所集合

※昼食は持参してください。

四月二十八日…午前十時頃解散

持ち物…シートとタオル二枚

所在地…群馬県吾妻郡長野原町北軽井沢

日月庵坐禅堂

電話番号…〇二七九―八四―四二〇六

費用…宿泊費・食費無料

柳 緑

花 紅

春彼岸を迎えます。亡くなつた父と祖母の植えた境内の梅の花が、今年も咲き始めました。皆様お変わりありませんでしょうか。▼二月に、お寺の

私道の整備工事を行いました。総代の豊前屋さんにお願ひし、石畳の道にしました。近隣の方々が野良猫で困られているお話をよく耳にしましたので、ネコとの共存をも考え、整備することを決断した次第であります。▼今年の十月か十一月に気仙沼へ団体参拝にでかけたいと思っております。詳細は、お盆号でご案内できると思います。▼ホームページをリニューアルしました。それにもない、メールアドレスが変わりましたので、ご連絡申し上げます。info@ryugenji.com ▼泰道和尚から三代続く境内整備の事業を引き続き私の代でも継承し、将来は、境内の一角に、新年の祈祷会で転読する『大般若経』を納める経蔵を建立したいと思っております。『大般若経』を納める所以は、泰道師・哲明師が、『般若心経』を説き続けてきたことによります。『大般若経』の写

経も順調に進んでおります。ご寄進はその基金にさせていただきます。▼師父・哲明和尚が病床で書いた書きかけの草稿を出版した『かわかない心 母の教え、禅的生き方―松原哲明遺稿集』を、哲明和尚「遺品」として、昨年の秋彼岸の日にお檀家さまにお渡しすることができました。春彼岸会の折にも、お渡しできなかったお檀家様にお渡ししたいと思っております。お申し出ください。▼お檀家様で、お葬式をだされる場合、知っている葬儀社がない方は、葬儀社を紹介させていただきます。いざ、ご家族が亡くなると、なすべき事がたくさんありすぎて、慌ただしいのが現状です。仏事に慣れている僧侶の私でさえ、非常に慌ただしい体験をしました。もし、お葬式をだされる場合、僧侶がないとお葬式ができないゆえに、まず、一番はじめに龍源寺にお電話を入れていただきたいと思います。龍源寺本堂もしくは、花園会館を使用してお葬式・家族葬・密葬も執り行うことができます。(本堂・花園会館使用の際は、指定業者となります。)又、生前のご相談もうけさせて

いただきます▼渋谷区広尾にある東北寺内龍源寺墓地・合同船は、墓地の継承者を気にしなくてもよい永代供養塔です。龍源寺の規則を守っていただければ、どんなでもこのお墓を使用できます。▼泰道和尚の印税を、日月庵坐禅堂に寄付させていただきます。本年も日月庵坐禅堂の護持に使命を傾けていきたいと思ひます。ご協力宜しく願ひ申し上げます。▼二〇人の共著で、三月に『般若心経を読み解く』という本を、あさ出版が出版しました。般若心経をお勉強されている方がいらつしやいましたら、お目通しただけから大変嬉しく思います。私と戸塚で住職をしている弟も執筆させていただきました。母は茶道の先生・民生委員と活躍中です。弟一人も元気にしており、二人とも家庭と仕事を大切にしております。お手伝いの渡辺君と鈴木君もがんばつて龍源寺のお仕事を手伝ってください。▼三月十九日、十三時より、春彼岸会のちらし寿司に使う野菜の刻みを行います。お手伝いいただける方がいらつしやいましたら宜しく願ひ申し上げます。(松原信樹)